

## ①施策の変更一覧

基本目標	施策	施策の内容	修正後	事由		
基本目標1 北名古屋市の特性を活かした「しごと」をつくる	1 新たな企業の進出・創業の支援	◆産業系市街地の整備	「沖村西部地区」をはじめ、都市計画マスタープランにおける新たな産業系市街地の整備を進めるとともに、将来的な企業ニーズを見据え市街地形成を検討します。	<u>第2次都市計画マスタープランにおける新たな産業系市街地の位置づけのある地区において、都市農地およびデジタルの力を活用した地域産業の活性化を図り、地域産業の拠点となる持続可能な市街地形成を検討します。</u>	デジタルを活用した持続可能なまちづくり	
		◆航空宇宙関連企業の誘致	国産初のジェット旅客機の開発・生産拠点エリアである県営名古屋空港の周辺地域という地理的な利点を活かし、関連企業を誘致します。	愛知県は航空宇宙産業の集積地であることからその利点を活かし、市内への航空宇宙関連企業の誘致に努めます。	三菱重工業は、「スペースジェット」の開発・生産から撤退	
		◇スタートアップの創出促進		<u>関係機関(商工会・大学・金融機関・企業等など)と連携し、「STATION Ai パートナー拠点」や各種支援プログラムの支援に努めます。</u>	【新規】 スタートアップ・エコシステムへの参加	
	2 既存産業の振興・活性化	◆農業後継者の育成と確保	青年農業者などの若い世代の農業の担い手の育成及び農地所有適格法人の定着を支援します。	農地マッチング支援事業による新たな担い手への農地の貸出等を推進することにより、青年農業者などの若い世代の農業の担い手の発掘、育成及び農地所有適格法人の定着を支援します。	農業委員会において令和5年4月より「農地マッチング支援事業」を開始	
		◇中小企業等のDX導入促進		<u>中小企業等の事業者に対しDX導入の促進を図ります。</u>	【新規】 デジタル化の推進	
	3 働きやすい就労環境の向上	◆誰もが活躍できる環境整備	女性、高齢者、障害者、外国人など、誰もがその能力を活かしてコミュニティの中で生きがいを感じて活躍できる環境を整備するとともに、新規就業を支援します。	女性、高齢者、障害者、外国人など、誰もがその能力を活かしてコミュニティの中で生きがいを感じて活躍できる環境を整備するとともに、新規就業などを支援します。	文言の見直し	
		◇外国人材の受入れや共生に向けた環境整備		<u>外国人の地域への早期適応の促進、外国人材の就労支援、外国人児童生徒への日本語教育を支援します。</u>	【新規】 外国人材の受入れに向けた環境整備	
	4 高齢者の活躍支援	◆高齢者の社会参加による居場所づくり	回想法スクールや笑楽セミナー等の講座を受講した卒業生を対象に、事業終了後の自主活動グループの発足及び活動継続の支援を行うことで、高齢者の居場所づくりを進め、活動を通じた社会参加を推進します。	<u>回想法スクール卒業生を対象に、事業終了後の自主活動グループの発足及び活動継続の支援を行うことで、高齢者の居場所づくりを進め、活動を通じた社会参加を推進します。</u>	笑楽セミナーを削除	
		◇高齢者へのDX支援		<u>高齢者向けのスマホ教室などを開催し、高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援します。</u>	【新規】 デジタル化の推進	
	基本目標2 北名古屋市の魅力で「新しい人の流れ・にぎわい」を生み出す	1 地域資源を活かしたにぎわいの創出	◆都市農地の保全と農のある暮らしの提供	「農業塾」や「田んぼアート」などの開催や、レジャー農園の提供など、市民が農業に親しむ機会を提供するとともに貴重な地域資源である都市農地の保全を推進します。	レジャー農園の提供など、市民が農業に親しむ機会を提供するとともに、水田魚道の設置や魚道周辺での生き物観察会の実施により、貴重な地域資源である都市農地の保全、並びに意識の醸成を推進します。	農業塾及び田んぼアート事業の廃止
			◇都市農地を活かした市街地の整備		<u>「西春駅東部地区」をはじめとした、都市農地を活かした市街地の形成により、新しい人の流れをもたらすとともに、全天候型の交流施設などにぎわいをもたらす拠点となる施設の整備を検討します。</u>	【新規】 デジタル田園都市国家総合戦略を意識
			◆鉄道周辺まちづくりの推進	駅を中心とした集約型都市構造の構築を進めるとともに、鉄道の高架化を推進し、一体的な市街地を形成します。	<u>駅を中心とした集約型都市構造の構築を進め、一体的な市街地を形成します。</u>	文言の見直し
2 北名古屋市の特色を活かした交流促進		◆昭和日常博物館を活用した魅力発信	独自性の高いコレクションをベースに、常設展示、特別展・企画展など魅せる発信を実施するとともに、地域回想法の聖地として交流・集客の創出を促進します。	独自性の高いコレクションをベースに、常設展示、特別展・企画展など魅せる発信を実施するとともに、 <u>多様な連携により交流・集客の創出を促進します。</u>	文言の見直し	
3 シティプロモーションの展開		◇本市の「住みやすさ」を若者に向け情報発信		<u>本市の魅力ある「住みやすさ」に関する情報を、若者に向けて発信し、若い世代の転入者の増加を図ります。</u>	【新規】 女性や若者に選ばれる地域づくり	
4 移住・定住の促進	◇大学や企業と連携した市内企業への就労支援		<u>大学や企業と連携し、雇用を促進するため市内企業への就労を支援します。</u>	【新規】 女性や若者に選ばれる地域づくり		

基本目標	施策	施策の内容		修正後	事由
基本目標2 北名古屋市の魅力で「新しい人の流れ・にぎわい」を生み出す	5 女性活躍の推進	◇女性活躍企業の魅力発信		女性の活躍や、ワーク・ライフ・バランス推進等に積極的に取り組む企業等を評価し、その活動を支援します。	【新規】 女性や若者に選ばれる地域づくり
		◇女性起業家の支援プログラムの実施		起業に関するセミナーなどの実施により、女性の起業を支援します。	【新規】 女性や若者に選ばれる地域づくり
		◇社会人の学び直しの環境づくり		女性のためのキャリアアップ等のリカレント講座等を実施し、学び直しを支援します。	【新規】 女性や若者に選ばれる地域づくり
基本目標3 北名古屋市の若い世代の「結婚・出産・子育て」の希望をかなえる	1 若い世代の結婚・出産の支援	◆妊娠・出産への支援環境整備	育児相談や検診事後教室、他機関と連携した専門的な相談・療育体制の充実などの早期療育指導をはじめ、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子に対し総合的に支援します。	妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型支援の充実、利用できるサービスの整備等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子を総合的に支援します。	出産子育て応援給付金事業開始
		◆不妊治療の支援	相談しやすい体制づくりや不妊治療に対する理解の促進を図るとともに、一般不妊治療費の一部を助成し不妊に悩む夫婦を支援します。	不妊症・不育症で悩む夫婦に対し、相談しやすい体制づくりや理解の推進を図るとともに、保険適用外の治療費に対して補助し支援します。	不妊治療が保険適用となり、R4.4から保険適用外のみ助成対象。不妊症・不育症を追記
	2 子育て支援の充実	◆親と子の健康づくり	子どもの健康的な生活習慣の育成を支援するため、「食を通して育む健康」を推進し、「まずは朝食に野菜を1品追加しよう」をスローガンとして、野菜の摂取量の増加を図ります。また、思春期の心の問題への対処とともに、未成年者の飲酒や喫煙、薬物等の体への悪影響を啓発するため、全中学校で講習会を実施します。	子どもの健康的な生活習慣の育成を支援するため、「食を通して育む健康」を推進し、「まずは朝食に野菜を1品追加しよう」をスローガンとして、野菜の摂取量の増加を図ります。健診、育児相談、事後教室、他機関と連携した専門的な相談・療育体制の充実を図ります。また、未成年者の飲酒や喫煙、薬物等の悪影響を啓発するため、全中学校で講習会を実施します。	子育て支援の内容を追記
		◆特別な支援を要する児童生徒のサポート	障害のある児童生徒や注意欠陥、多動性障害、高機能自閉症などの状態を示す児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、学校生活上の介助や学習支援、安全確保等の適切な指導及び必要な支援を行います。	教育上、特別な支援を必要とする児童生徒が、学校生活を円滑に送るための学習支援や介助、安全確保等の必要な支援を行います。	文言の見直し
		◇保育ICTの導入		ICTの活用による保育士の業務負担の軽減や、保育の質の向上を図ります。	【新規】 デジタル化の推進
		◆個に応じた指導の充実促進	学校教育に関する様々な悩みや疑問をもつ児童生徒や保護者に、専門的な知見により指導・助言を行うことで心の健康保持に努めるとともに、課題の解決に向けて教員への支援を行います。	学校教育に関する様々な悩みや疑問をもつ児童生徒や保護者に、専門的な知見により指導・助言を行うことで心の健康保持に努めるとともに、課題の解決に向けて適切な支援を行います。	文言の見直し
	3 地域で子どもを守り・育む環境づくり	◆コミュニティ・スクールの充実	学校運営協議会と地域学校協働本部の一体的推進・運営による北名古屋市版コミュニティ・スクールの充実により、学校・家庭・地域が連携した取組を実施し、子どもたちの学びを支え、「生き抜く力・学力」の向上を図るとともに、家庭の「教育力」の向上や地域への愛着、地域の「絆」の強化を図ります。	学校運営協議会と地域学校協働本部の一体的推進・運営による「北名古屋市版コミュニティ・スクール」の充実により、学校・家庭・地域が連携した取組を実施し、子どもたちの学びを支え「生き抜く力・学力」の向上を図るとともに、家庭の「教育力」の向上、地域の「絆」の強化を図ります。	文言の見直し

基本目標	施策	施策の内容		修正後	事由
基本目標3 北名古屋市の若い世代の「結婚・出産・子育て」の希望をかなえる	4 教育力の強化・教育レベルの向上	◆世界に羽ばたく <u>児童</u> 人材の育成の推進	小学校からの英語教育が始まったことに伴い、生涯学習で英語学習を実施することで、英語を聞く、話すという活動を中心に楽しみながら発達段階に即したコミュニケーション能力の育成を図ります。また、中学生には、外国の生活や文化などに慣れ親しむための英語力の向上を図る体験的学習活動を推進します。	<u>言葉の壁を乗り越えて自己表現できる能力を育成するため、英語を聞く、話すことを中心に楽しみながら発達段階に即したコミュニケーション能力の育成を図るとともに、義務教育9年間を通して異文化理解を促進し、世界に羽ばたく人材の育成に努めます。</u>	生涯学習課の分野を削除
		◆教育の質の充実	児童・生徒の学力向上を図るため、非常勤講師の配置及び教員の指導力向上をめざした各種研修会を実施します。また、放課後や長期学校休業日などを利用したアフタースクール教室を実施し、基礎学力の充実が必要な児童生徒を支援します。	<u>児童生徒へのきめ細かな指導を行うため、非常勤講師の配置及び授業力の向上をめざした各種研修会を実施します。また、放課後や長期学校休業日などを利用した「アフタースクール教室」を実施し、生徒の基礎学力の充実に努めます。</u>	文言の見直し
		◆学校教育環境の充実	情報教育の学習及び学校運営に必要な機器などの環境を整備し、維持管理することにより、教育の向上と校務の効率化を図ります。また、老朽化した学校施設を計画的に改修し、快適な学習環境の整備を進めます。	<u>ICTを活用した教育活動の充実と校務の効率化を図るため、学校情報システム機器の性能の強化に努めます。また、老朽化した学校施設の物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、性能を高める改修を行い、快適な学習環境の整備を進めます。</u>	文言の見直し
		◆地域への愛着の醸成	小学校から中学校までの就学期間において、まちづくりに関する身近な活動に取り組めるよう、連携や支援を強化するとともに、地域に関する学習や市内の企業訪問などの実施により、地域への愛着を高めます。	<u>地域の身近な活動に参加できる環境、まちづくりに関する学習や市内の企業訪問などの取組を義務教育9年間を通して推進し、児童生徒の地域への愛着を醸成します。</u>	文言の見直し
		◆食育の推進	食育の一層の定着を図るための機会として、地域の自然、食文化、産業などに理解を深めるため、地場産物を活用した給食の提供を推進します。	<u>地場産物を活用した給食の提供により、地域の自然、食文化、産業などに理解を深める機会をつくるなど、食育の推進を図ります。</u>	文言の見直し
		◇ICTを活用した学習支援の充実		<u>児童生徒に配備したタブレット端末に導入した学習支援ソフトなどを効果的に活用することにより、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進し、児童生徒の可能性を最大限に引き出します。</u>	【新規】デジタル化の推進
		◇DXによる学校の働き方改革		<u>採点時間に要する時間を大幅に削減するために「テストの自動採点システム」などを導入し、校務の効率化を図るとともに教員が児童生徒に向き合う時間を確保します。</u>	【新規】デジタル田園都市国家総合戦略を意識
基本目標4 北名古屋市の安心な暮らしを守り住み続けられる「まち」	1 安全に安心して暮らせる地域づくり	◆大規模災害に備えた施設整備	健康ドーム周辺の防災拠点の整備を進めるとともに、公共施設の耐震化の向上を図ります。また、地域組織や民間事業者、各種団体との連携を強化し、災害に強いまちづくりを進めます。	<u>県営名古屋空港北西部に整備される「基幹的広域防災拠点」を踏まえ、効果的な市の防災拠点の機能及び位置付け等について検討するとともに、公共施設の耐震化の向上を図ります。また、地域組織や民間事業者、各種団体との連携を強化し、災害に強いまちづくりを進めます。</u>	災害時に係る広域的な救護活動、医療機関等や自衛隊からの受援体制、避難・応急対策活動を円滑にするため。
		◆地域防災力の強化	自主防災組織による自主防災訓練や防災リーダー養成講習会などにより、地域防災力の向上を図ります。また、消防団詰所の整備を計画的に行うとともに、消防団へ女性や学生などを重点とした加入促進を図ります。	<u>自主防災組織による自主防災訓練や防災講話などにより、地域防災力の向上を図ります。また、消防団組織の人的向上を図るため、加入促進に努めるとともに、消防施設等の適切な整備について検討します。</u>	消防団の現状で、重要な課題は、学生や女性に関わらず全体的な団員不足解消であること及び消防団詰所については、消火栓や防火水槽等も含め整備を検討する必要があるため。
		◇ICT機器を活用した災害時の情報収集・発信力の強化		<u>デジタルツールの活用や携帯端末用アプリケーションの導入により、平時より適切な情報発信に心がけ、災害時は市民が必要とする情報にアクセスできる環境を整備します。</u>	【新規】デジタル化の推進
		◇デジタルを活用した災害対応の強化		<u>防災行政無線のデジタル化や災害協定締結民間事業者との連携によるドローンの災害時活用により、市の防災基盤の強化を推進します。</u>	【新規】デジタル化の推進
		◇デジタルを活用したインフラメンテナンスの充実		<u>インフラの維持・管理のためにICT・AIなどの活用を検討し、効率的なメンテナンス体制の構築を図ります。</u>	【新規】デジタル化の推進

基本目標	施策	施策の内容		修正後	事由
基本目標4 北名古屋市の安心な暮らしを守り住み続けられる「まち」	2 環境に配慮したまちづくり	◆土地利用の適正化	第2次北名古屋市都市計画マスタープランに基づき、現在の居住環境の維持・保全を考慮しつつ、企業立地や居住地として選択されるため、適正な土地利用の誘導を図ります。	第2次北名古屋市都市計画マスタープラン、 <u>立地適正化計画</u> に基づき、現在の居住環境の維持・保全を考慮しつつ、企業立地や居住地として選択されるため、適正な土地利用の誘導を図ります。	立地適正化計画の策定
	3 健康に暮らせる地域づくり	◇デジタルを活用した健康意識の向上		<u>デジタルツールを活用し、市民一人ひとりが健康習慣を実践できる環境をつくり、市民の健康意識の向上へつなげます。</u>	【新規】 デジタル化の推進
	4 便利な暮らしの確保	◆「お出かけできる足」となる公共交通の充実	市内の公共施設、医療機関、商業施設など及び鉄道駅を循環するコミュニティバスを適正に運行・管理することにより、通勤・通学者、高齢者などが移動しやすい環境の充実を図ります。	地域公共交通計画を策定し、持続可能な地域公共交通の実現に向けて、 <u>コミュニティバスに限らず、タクシー等を活用した新たなオンデマンド交通などの導入を目指します。</u>	法律の改正（活性化再生法）
			◆ICTを活用した行政サービスによる市民などの利便性の確保向上	マイナンバーカードの活用をはじめとした、Society5.0における未来技術を活用し、行政の効率化を進め市民の利便性の向上をめざします。	書かない窓口用システムやオンライン申請システムなどを導入し、 <u>市民などの利便性の向上を図ります。</u>
		◇デジタル技術を活用した行政事務の効率化		<u>AI・RPAの利用促進や、デジタルツールによる業務効率化、利便性の高い情報提供による市民サービスの向上を図ります。</u>	【新規】 デジタル化の推進
		◇地域交通のり・デザイン		<u>地域公共交通と子育て・教育・商工業・福祉分野など、垣根を超えた事業連携により、市民の生活や来訪者移動手段の確保及び利便性の増進を図りつつ、隣接自治体とも事業連携を行います。</u>	【新規】 アフターコロナ
		◇ICTを活用した公共交通の維持・充実		<u>キャッシュレス決済やGTFSS-JPの拡充など、公共交通ネットワークの維持・充実を図ります。</u>	【新規】 デジタル化の推進
	5 地域活動の活性化	◆市民協働カフェの実施	様々な人が集まり、地域でまちづくりなどについて主体的に話し合う場として、市民協働カフェを実施します。	様々な人が集まり、地域でまちづくりなどについて主体的に話し合う場として、市民協働カフェの実施を支援します。	文言の見直し
			◆ボランティアの養成と活動機会の促進充実	ひとり暮らしの高齢者の話し相手として、傾聴ボランティア、サロンボランティアを育成するとともに、活動機会を促進します。	高齢者の通いの場を企画運営するサロンボランティアを育成するなど、 <u>高齢者の活動機会の充実を図ります。</u>
		◆地域と地域の連携推進広域連携の推進	リニア中央新幹線開業を見据え広域連携を強化し、名古屋圏域全体での連携の手法を検討します。		文言の見直し

②K P I の変更一覧

基本目標	施策	K P I	指標の説明等	事由
基本目標1 北名古屋市の特性を活かした「しごと」をつくる	2 既存産業の振興・活性化	貸出農地登録件数（累積）	市の農地マッチング支援事業における登録されている貸出農地の件数（累積）	【新規】 農業後継者の育成と確保（令和5年から実施）
	3 働きやすい就労環境の向上	地域職業相談室での就職年間件数	就職した件数	相談室は令和6年12月末閉鎖予定のため削除
基本目標2 北名古屋市の魅力で「新しい人の流れ・にぎわい」を生み出す	3 シティプロモーションの展開	自治体情報アプリによる「北名古屋市」登録者数	自治体情報アプリに北名古屋市が登録されている件数	アプリ→L I N Eに変更のため削除
		「北名古屋市」公式L I N E登録者数	市の公式L I N Eの登録者数	アプリ→L I N Eに変更のため追加
	5 女性活躍の推進	北名古屋市への若者（25～44歳）の転入者数	北名古屋市へ転入した若者（25～44歳）の人数	【新規】本市の「住みやすさ」を若者に向け情報発信
基本目標3 北名古屋市の若い世代の「結婚・出産・子育て」の希望をかなえる	4 教育力の強化・教育レベルの向上	女性活躍に向けたセミナー・研修の実施回数	キャリアアップなどの女性活躍に資するセミナー、研修等の開催数	【新規】 女性起業家の支援プログラムの実施、社会人の学び直しの環境づくり
		主曜英語文化体験教室参加者数	参加者の人数	名称変更
		学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合	国の学力テストでのアンケートで、学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合	市が実施の調査結果に変更のため削除
		学校生活を楽しく過ごしていると思う児童の割合	小学生（5・6年生）の意識調査で、学校生活を楽しく過ごしていると思う児童の割合	市が実施の調査結果に変更のため追加（令和5年から実施）
		学校生活を楽しく過ごしていると思う生徒の割合	中学生の意識調査で、学校生活を楽しく過ごしていると思う生徒の割合	市が実施の調査結果に変更のため追加（令和5年から実施）
		タブレット端末を思いどおりに操作できると思う児童の割合	小学生の意識調査で、タブレット端末を思いどおりに操作できると思う児童の割合	【新規】 I C Tを活用した学習支援の充実
基本目標4 北名古屋市の安心な暮らしを守り住み続けられる「まち」	1 安全に安心して暮らせる地域づくり	タブレット端末を思いどおりに操作できると思う生徒の割合	中学生の意識調査で、タブレット端末を思いどおりに操作できると思う生徒の割合	【新規】 I C Tを活用した学習支援の充実
		交通事故件数（人身）	交通事故（人身）の件数	施策との対応がないため削除
	2 環境に配慮したまちづくり	住宅用地球温暖化対策設備の設置件数（累積）	住宅地球温暖化対策設備を設置した設置件数（累積）	世帯数→設置件数に変更
		アダプトプログラム登録団体数	アダプトプログラムに登録している団体の数	施策との対応がないため削除
	3 健康に暮らせる地域づくり	北名古屋レインボーネット（電子@連絡帳）利用数	医療、介護、福祉、行政機関における情報共有のためのシステムに登録している在宅医療患者数	目標達成のため削除
		レインボーネット市内事業所登録率	医療・福祉・介護などの在宅医療に関わる事業所などのうち、レインボーネットに登録している事業所の割合	目標達成のため削除
		75歳到達時に自分を健康であると思う人の割合	75歳到達時に送っているアンケート調査で自分を健康であると思う人の割合	事業終了のため削除
		高齢者ふれあいサロン参加者数	高齢者ふれあいサロンのべ参加者の人数	【新規】 地域包括ケアシステムの整備
		スポーツ教室参加人数	参加者の人数	事業見直しのため削除
		市民体育祭参加人数	参加者の人数	事業見直しのため削除
	4 便利な暮らしの確保	きたなごやR U Nフェスタ参加人数	参加者の人数	【新規】 自主的・主体的なスポーツ活動の推進
行政手続のオンライン化件数（累積）		市民などが利用できるオンライン申請での行政手続数	【新規】 I C Tを活用した行政サービスによる利便性の向上	